

三重県林業事業体登録名簿

登録番号	登録年月日 (変更年月日)	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
熊野-5	令和3年3月30日	晃榮林業株式会社	濱口輝久	熊野市飛鳥町小阪680番地	0597-84-0100 0597-84-0100	teru- h87@ztv.ne.jp	-	○

1. 基本情報

組織形態					設立年月日	事業の種類				資本金(出資金)
会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他	平成 21 年 2 月 17 日 設立	造林	素材生産	製材	その他	千円
○			()			○	○		()	1,500

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況						
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等	
7 人 (5 人)	() 人	有	有	7 人	8.079 %	5 人	5 人	5 人	5 人	
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)										
() 人	() 人			人	%	人	人	人	人	
5年後の見込み										
9 人 (7 人)		有	有	9 人		9 人	9 人	9 人	9 人	

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレスター (森林総合監理士)	林業架線作業主 任者免許取得者	その他 (間伐推進指導員)
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	人	人	1 人	人	人	人	人	人	人	人	人	3 人	1 人
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)													
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
5年後の見込み													
1 人	人	人	3 人	1 人	人	人	人	人	人	人	人	5 人	1 人

その他技術的情報

架線集材による技術力、大径木の伐採

4. 林業機械の保有状況

グループ	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー パンチャ	スキッダ	集材機	トラック (4 t)	その他 (2 t)	その他 (フォークリフト)	その他 (シヨベル)
2 台	2 台	台	台	台	台	台	台	10 台	1 台	1 台	1 台	1 台
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)												
台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
5年後の見込み												
2 台	2 台	台	台	台	台	台	台	10 台	1 台	1 台	1 台	1 台

5. 事業量等 (事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等)

事業期間【直近の事業年度 : 令和2年 11月 1日 ~ 令和3年 10月 31日】

【5年後の事業年度 : 令和7年 11月 1日 ~ 令和8年 10月 31日】

直近事業年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近の年 (基準)	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 (獣害防護柵設置)	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	
		主 伐			間 伐			植付 (ha)	下刈り (ha)	その他 (除伐)					
		面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)								
直営		9.41	5,340	6.80	26.00	2,041	3.70	6.00	23.00	1.20	2,041	三重県 熊野市			
請負															
合計		9.41	5,340		26.00	2,041		6.00	23.00	1.20	2,041				
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)															
	直営														
	請負														
	合計														
5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 (獣害防護柵設置)	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	
		主 伐			間 伐			植付 (ha)	下刈り (ha)	その他 (除伐)					
		面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)								
直営		10.00	6,400	7.80	28.00	2,500	4.00	8.00	25.00	10.00	3,000	三重県 熊野市、御浜町、紀宝町			
請負															
合計		10.00	6,400		28.00	2,500		8.00	25.00	10.00	3,000				

以下の6～14の項目の欄について、該当する箇所にチェックしてください。

その他の取組等がある場合には、()内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。(添付書類で確認できる場合は省略できます)

6. 生産管理又は流通合理化等

適切な生産管理	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある		原木の安定供給・流通合理化等	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
・作業日報の作成・分析による進捗管理や 工程の見直し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)	・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名 【 (株)エフバイオマス 】	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・作業システムの改善	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)	・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 とりまとめ機関名 【 】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)	・森林所有者や工務店等との連携	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
					・その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

・作業日報の集計と毎日の報告により進捗状況や生産性を分析把握することで、現場作業員とともに作業工程の見直しに関する検討を重ねている。
 ・高性能林業機械を平成初期に導入し、地域の山林にあった効率的で安全な作業システムを追求し続けている。
 ・近隣のバイオマス工場と協定を締結している。

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・コンテナ苗等の使用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・低密度植栽	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・下刈りの省略	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

・主伐時主伐後に設置してある集材架線を活用し、獣害防護柵などの資材を荷上げすることで再造林の準備と造林班の作業負担を軽減を兼ねて行っている。
 ・成長が良好な大きめの苗木を植栽することで下刈り回数を削減し省力化を図っている。
 ・植栽密度は、通常4,000本/haであるが、地形条件などにより低密度植栽(2,000本/ha)にも取り組んでいる。

8. 主伐後の再造林の確保

	有している	1年以内に 整備する予定	整備する 意向がある	
・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者 への請負により実施する体制	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間 事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称 【 】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等 に対する事前の適切な更新の働きかけ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

・役員所有山林及び社有林において、皆伐を行った際は、直営により必ず再造林を実施している。(実施率100%)
 ・他社所有の山林においても再造林を働きかけるとともに、同意が得られれば管理している森林経営計画に集約化し、再造林・保育作業を実施している。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

策定等している 1年以内に策定等する予定 策定等する意向がある

- ・独自の行動規範等の策定・遵守 (年後)
- ・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守 (年後)
- 他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名 【 三重県 】

上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

三重県が策定した「主伐・再造林に係るガイドライン」に記載されている必要手続き等を遵守する上で、独自の安全手順を策定中である。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

3年以上 1年以上 1年未満 実績なし

2年以上 1年以上 1年未満 実績なし

- ・素材生産の事業実績
- ・造林・保育等の事業実績
- ・三重県内の森林における森林施業の実績
(森林施業：素材生産、造林・保育等)

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

取り組んでいる 1年以内に取り組む予定 取り組む意向がある

雇用管理の改善

- ・現場作業職員の常用化 (年後)
- ・現場作業職員への月給制の導入 (年後)
- ・計画的な研修実施などの教育訓練の充実 (年後)
- ・社会保険・退職金共済等への加入等、福利厚生の充実 (年後)
- その他 () (年後)

労働安全対策等

取り組んでいる 1年以内に取り組む予定 取り組む意向がある

- ・現場作業職員等への安全衛生教育の実施 (年後)
- ・労働保険への加入
(一人親方の特別加入を含む) (年後)
- ・リスクアセスメント (年後)
- ・防護具等の着用の徹底 (年後)
- ・作業現場の安全巡回 (年後)
- ・労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導 (年後)
- ・その他 () (年後)

のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

- ・現場作業員は常用し、労働保険、社会保険、退職金共済などに加入している。
- ・安全会議、安全パトロール、KY活動は随時実施している。
- ・毎月独自の安全衛生便りを作成し、従業員の家族の目にも触れるように配布している。
- ・年一回安全大会を開催し、安全表彰や林災防などからの専門指導者を招いて安全指導を全従業員で受けている。
- ・消防署から指導者を招き普通救命、応急処置なども受講している。
- ・防護ズボン、鉄芯入り地下足袋などの保護具を定期的に支給し完全着用の徹底を義務づけている。
- ・林野庁事業による林業労働安全診断の指導を受け、今後更に全員参加による安全管理体制の強化を図っている。
- ・無事故・無災害の1000日記録を達成した際は、全従業員に5万円を支給する取組を行っている。

- ・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか (発生していない 発生している)
- ・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか

12. 環境への配慮

取り組んでいる
 1年以内に取り組む予定
 取り組む意向がある
 (年後)

- ・環境に配慮した取組

上記取組の具体的内容を記述してください。

・溪流沿いの伐採現場では材や枝葉などが溪流部に残らないよう努めている。
 ・作業現場でのゴミは持ち帰り適切に処理をしている。

13. 人材の育成

取り組んでいる
 1年以内に取り組む予定
 取り組む意向がある
 (年後)

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

上記取組の具体的内容を記述してください。

緑の雇用事業などを活用し、現場作用員のキャリア形成や意欲向上を図っている。

14. コンプライアンスの確保

- ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、
 又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない
 はい いいえ
- ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を
 確実に行う
 はい いいえ
- ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない
 はい いいえ

- ・森林の経営管理を適切に行うことができない者又は森林の経営管理に
 関し不正もしくは不誠実な行為をする者ではない
 はい いいえ
- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な
 行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者等ではない
 はい いいえ
- ・9の行動規範等に違反した行為をする者ではない
 はい いいえ

15. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報
 ・役員はPTA活動にも協力し、地元小学校の社会科見学のご案内や林業体験授業を実施している。
 ・地元高校での地域学講座において林業の講義を実施している。
 ・平成21年度「明日の農山漁村を担う女性」表彰において、農林水産副大臣賞を受賞した。(取締役濱口千穂)